

平成 28 年 12 月 吉日

各 位

豊田工業大学
先進触媒開発研究センター長
教授 本山 幸弘

豊田工業大学
先進触媒開発研究センター
第 1 回シンポジウム開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本学の教育研究ならびに本研究センター「先進触媒開発研究センター」の活動に対しまして格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

本研究センターは、文部科学省「私立大学戦略的研究基盤形成支援事業」の採択を受けて、昨年度、発足いたしました。本研究センターでは、化石燃料に替わるエネルギー源の多様化と自給率向上、ならびに元素戦略に立脚した製造プロセスへの転換を目標に、これらを達成しうる高機能金属触媒の創製とシステム開発を行っております。

この度、東京大学 教授 堂免 一成 先生、九州大学 教授 徳永 信 先生、名古屋大学 教授 斎藤 進 先生をお招きし、第 1 回シンポジウムを平成 29 年 3 月 10 日(金)に開催させて頂く運びとなりました。本シンポジウムでは、3 名の先生方の招待講演と本研究センターのメンバーによる研究報告、およびポスター発表を実施いたします。

皆様方には、ご多用中とは存じますが万障お繰り合わせの上奮ってご参加頂き、本研究センターについてのご意見やご助言を賜りたく、ここにご案内申し上げます。

敬具

◇ご出席頂く方は 平成 29 年 3 月 8 日(水)までに下記 URL からお申込下さい。

<http://www.toyota-ti.ac.jp/news/2016/170310.html>

◇お問い合わせ先：研究支援部 研究協力グループ 安田・對馬

〒468-8511 名古屋市天白区久方 2 丁目 12-1

TEL：052-809-1723

FAX：052-809-1721

E-mail：sympo@toyota-ti.ac.jp

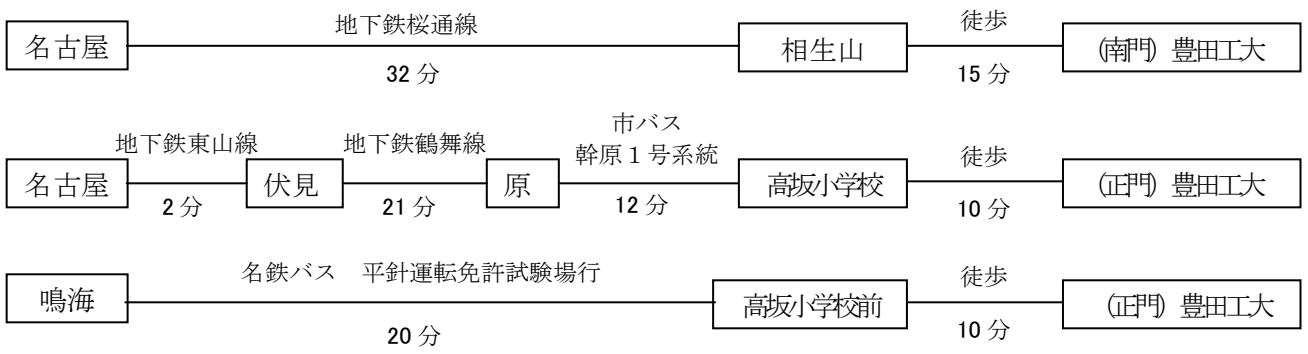
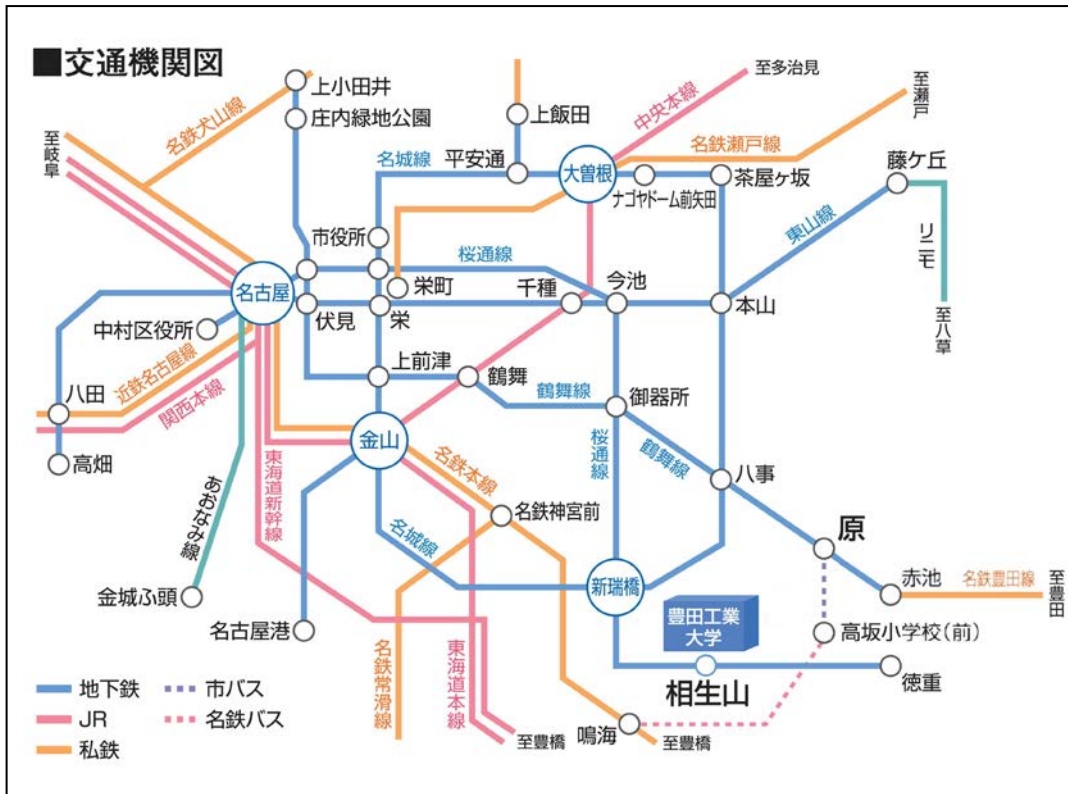
**豊田工業大学 先進触媒開発研究センター
第1回シンポジウムプログラム**

- 開催日 平成29年3月10日(金) 11:00~17:10
開催場所 講演会：豊田工業大学 8号棟 3階 大講義室
ポスター発表・意見交換会：豊田工業大学 食堂(無料)
- 11:00~11:05 Opening Remarks：豊田工業大学学長 榊 裕之 (5分)
- 11:05~11:15 先進触媒開発研究センターの研究概要 センター長 本山 幸弘 (10分)
- 11:15~12:00 <招待講演1> (45分) <座長：本山>
触媒的水素マネジメント：水素を操る化学変換
齋藤 進(名古屋大学大学院 理学研究科)
- 12:20~13:50 <ポスター発表・意見交換会> (豊田工業大学食堂：軽食付き)
- 14:00~14:15 <学内報告1> (15分)
半導体光触媒の光励起ダイナミクス
山方 啓(量子界面物性研究室)
- 14:15~14:30 <学内報告2> (15分)
光合成に学ぶ次世代太陽電池発電エネルギーの貯蔵
大下 祥雄(半導体研究室)
- 14:30~14:45 <学内報告3> (15分)
ナノ炭素材料を用いた触媒の開発
原 正則・吉村 雅満(表面科学研究室)
- 14:45~15:00 <学内報告4> (15分)
量子ビームを用いたソフトマテリアル結晶の水素原子位置特定：
物性評価における重要性
田代 孝二(特任教授)
- 15:00~15:15 <学内報告5> (15分)
パラジウム触媒による新規なアミド化合物のシラン還元反応
本山 幸弘(触媒有機化学研究室)
- 15:15~15:35 休憩
- 15:35~16:20 <招待講演2> (45分) <座長：本山>
担持貴金属ナノ粒子を用いた日本酒の香りの制御
徳永 信(九州大学大学院 理学研究院)
- 16:20~17:05 <招待講演3> (45分) <座長：山方>
光触媒を用いた太陽光と水からの水素製造の最近の展開
堂免 一成(東京大学大学院 工学系研究科)
- 17:05~17:10 Closing Remarks

ポスターセッション

- P-1 カルボン酸の実用的な水素化を指向した高活性ルテニウム触媒の開発
吉岡 頌太, 鳴戸 真之, 斎藤 進 (名大院理)
- P-2 活性炭担持パラジウムとヒドロシランによるアミド化合物の脱酸素型還元反応
細川 さとみ, 寺本 一季, 本山 幸弘 (豊田工大)
- P-3 コロイド型パラジウム触媒によるアミド化合物のシラン還元反応
寺本 一季, 細川さとみ, 本山 幸弘 (豊田工大)
- P-4 窒素含有炭素ナノ繊維担持 Pd ナノ粒子による選択的水素化反応
石塚 翔也, 本山 幸弘 (豊田工大)
- P-5 グラフェンを用いた SERS 用銀ナノ粒子の保護
鈴木 誠也, 吉村 雅満 (豊田工大)
- P-6 Synthesis of graphene oxide and reduced graphene oxide from natural graphite as a platform
for catalytic nanoparticles
Kanishka De Silva, Hsin-Hui Huang, Masanori Hara, Masamichi Yoshimura (豊田工大)
- P-7 欠陥導入 HOPG の表面構造と触媒活性の評価
甲斐 鈴菜, 原 民夫, 原 正則, 吉村 雅満 (豊田工大)
- P-8 IrO₂ Decorated Nano Carbons as Highly Efficient Oxygen Evolution Reaction Catalysts
Badam Rajashekar, Hsin-Hui Huang, Masanori Hara, Masamichi Yoshimura (豊田工大)
- P-9 Enhancement of Photocatalytic Activity in BiVO₄ Based Visible Active Photoanodes
Chandana Sampath Kumara Ranasinghe, Akira Yamakata (豊田工大, PRESTO/JST)
- P-10 Distinctive Behavior of Photocarriers in TiO₂ Powders (Anatase, Rutile, and Brookite)
Studied by Transient Absorption Spectroscopy
Junie Jhon M. Vequizo, Hironori Matsunaga, Akira Yamakata, Teruhisa Ohno (豊田工大, PRESTO/JST,
九州大学)
- P-11 フェムト秒時間分解分光法による単結晶と粉末 TiO₂ の光励起キャリアの挙動とエネルギー状態
松永 大典, Junie Jhon M. Vequizo, 山方 啓 (豊田工大)
- P-12 水素原子位置抽出に重点を置いた高分子結晶構造解析技術の展開
田代 孝二, 山元 博子 (豊田工大)

<本学への交通案内>



南門からは車で入構はできません (徒歩または自転車のみ)。

交通アクセスの詳細はホームページ(<http://www.toyota-ti.ac.jp/access/index.html>)をご参照ください。